



## 喜多埜

### 〜東日本大震災被災地の皆様へ〜

この度の東北地方太平洋沖を震源とする地震をはじめとした東日本大震災により被災された皆さまに謹んでお見舞い申し上げます。

重ねまして一日も早い復旧を心からご祈念申し上げます。

### 〜幕末に大阪市を襲った津波〜

かつて大阪は水の都と呼ばれ、近世まで多くの運河が張り巡らされていました。現在も残る、東横堀川、道頓堀川はその名残です。

その大阪を、安政元年（一八五四）の旧暦十一月五日の夕方、マグニチュード八・四と推定される**安政南海大地震**が高知県沖で発生し、大津波が襲いました。この時、発生した津波は四国の高知市で**十一メートル**にもものぼり、今回の東日本大震災に匹敵する**大津波**であった事が分かります。

大阪市内でも家が崩れ落ち、火災が至るところで発生し、水の上なら安全と思って船に乗って避難した方々が、雷のような轟音と共に襲ってきた津波に呑み込まれ、千五百石（二二五トン）積み的大型船から、小さな川船など、数千隻の船が流され、橋の橋脚にぶつかり、船の上に船が乗り上げ、積み重なり、**多数の死傷者**が出た事が、大正区の大正橋東詰に今も残る「**大地震両川口津浪記**」という石碑には記されています。この石碑は文末に、「願わくば心あらん人、年々文字よみ安きよう**墨を入れたまふべし**」とあり、後世の人々にいまも警告を発し続けています。いま石碑の墨は薄くなっていますでしょうか。

### 〜竣工・開発相次ぐ梅田〜

梅田では先月から今月にかけて、多くの再開発施設の竣工・開発が相次いでいます。先月には小松原町で工事中であった**ラウンドワン**が竣工し、茶屋町では**毎日放送**の新社新館の建設工事が始まり、今月は二十九日に茶屋町に**NU** **プラス**が開業します。また来月四日にはついに**JR大阪駅**も竣工します。

特に茶屋町においては長らく工事が続いていた地域が一気に街開きしますので、これからの賑わいがとても楽しみであり、また大規模開発が続いて、中小規模の開発も進んでいます。震災以来元気の無い日本を、**大阪梅田から元気にしていきたい**。そんな思いがします。

### 〜網敷天神社ツイッター〜

先月二十日から、米国のコミュニケーションサービスである「**ツイッター**（Twitter）」を用いて当宮のお知らせ情報を公開しております。この当宮の**ツイッター**は非公式ではありますが、当宮の情報を**いち早くお知らせする為**に、職員により運営されております。東日本大震災の折にはこの**ツイッター**によるネットワークが大きな力を発揮しました。新しい技術ですので、未だその功罪は定かではありませんが、「**いま**」の情報を届ける事に関してはとても便利な機能です。インターネット環境のあられます方はぜひ一度ご覧下さい。

### 神社携帯サイトのQRコード

ドコモ、ソフトバンク、  
au、モバイルPC 対応



編著 網敷天神社 禰宜（神主）

白江 秀知

